

上条集落の写真集が制作されました。

甲州市大和町在住の写真家・佐藤真樹さんが約半世紀前の上条集落を記録した写真集を制作しました。

上条集落には母親の実家があり、佐藤さんは若い頃から何度も通いながら被写体として大事にしてきた場所とのこと。

昨年7月の重伝建選定を受け、「歴史的価値が認められた地域の貴重な記録を後世に残したい」との想いで制作されました。

佐藤さんは、「のどかなたたずまいや風景がすばらしく、この景色を多くの方に見ていただきたい」と話していました。

写真集には、切妻造民家群が立ち並んでいる様子など、昭和35年から昭和56年までの下小田原地区と上条集落を写した約40点が収載されています。

当時モデルとなった方を探し、再び撮影をお願いしたり、現在の集落の風景も取り直し、数十年前と今とを比較できるようにもなっていますので、ぜひご覧ください。

